

社団法人組込みシステム技術協会  
平成 20 年度事業報告書

自 平成 20 年 4 月 1 日  
至 平成 21 年 3 月 31 日

## 【目次】

I.	法人の概況	1
II.	総括	5
III.	会務の概況	7
IV.	本部活動	11
V.	支部事業報告	15

# I 法人の概況

## 1. 設立年月日

昭和61年8月7日

## 2. 定款に定める目的

本会は、組込みシステム業（マイクロエレクトロニクスの技術を応用した製品とこれを用いたシステムの開発、製造及び販売の事業をいう。以下同じ。）におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進、権利の保護、調査研究等を行うことにより、組込みシステム業の技術の向上と利用者の利便性を高め、もってわが国産業の健全な発展及び国民生活の向上に寄与することを目的とする。

## 3. 定款に定める事業内容

- (1) 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進
- (2) 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に係る権利保護に関する調査研究
- (3) 組込みシステム業に関する調査研究
- (4) 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する研修会、研究会等の開催
- (5) 組込みシステム業に関する内外関係機関との連絡協調
- (6) 組込みシステム業のマイクロエレクトロニクス応用技術に関する普及啓発
- (7) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業

## 4. 所管官庁

経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課

## 5. 日本標準産業分類

G3912 組込みソフトウェア業

## 6. 会員の状況

(平成21年3月31日現在)

種 類	当 期 末	前 期 末	前期末比増減
正 会 員	173 社	187 社	- 14 社
賛助会員	35 社	36 社	- 1 社
合 計	208 社	223 社	- 15 社

7. 主たる事務所・支部の状況

(主たる事務所) 東京都中央区日本橋浜町 1-8-12  
東実年金会館 8 階

(支 部)

北海道支部 札幌市中央区北 2 条西 3 丁目- 1  
札幌ビルディング 4F

東京支部 東京都中央区日本橋浜町 1-8-12  
東実年金会館 8 階

中部支部 名古屋市熱田区六番 3-4-41  
(財)名古屋市工業技術振興協会内

北陸支部 福井市川合鷺塚町 61 字北稲田 10  
(社)福井県情報システム工業会内

近畿支部 大阪市西区靱本町 1-8-4  
(財)大阪科学技術センター内

九州支部 福岡市博多区博多駅東 2-13-24  
(財)九州産業技術センター内

8. 役員等に関する事項

別紙のとおり

9. 職員に関する事項

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

職員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
3 名	+ 1	46 歳 3 ヶ月	10 年 10 ヶ月

10. 許認可に関する事項

特になし

<別紙>

社団法人 組込みシステム技術協会 役員・顧問  
(平成19~20年度)

(役職)	(支部)	(氏名)	(常勤・非常勤)	(担当職務・会社名等)
会長	中部	松尾 隆徳	非常勤	東洋電機(株)
副会長	東京	長谷川恵三	非常勤	(株)セントラル情報センター
副会長	東京	崎詰 素之	非常勤	技術本部長/(株)コア
副会長	東京	塚田 英貴	非常勤	運営本部長/(株)エヌデー
副会長	近畿	杉本 浩	非常勤	スキルインフォメーションズ(株)
専務理事	(員外)	平根 知文	常勤	(社)組込みシステム技術協会
常任理事	北海道	中野 隆司	非常勤	北海道支部長/(株)北斗電子
常任理事	東京	澤田 勉	非常勤	ETEC 試験本部長/イーソル(株)
常任理事	東京	鈴木 茂昭	非常勤	アストロデザイン(株)
常任理事	東京	藤木 優	非常勤	東京支部長/(株)プライセン
常任理事	東京	北原 慎庸	非常勤	(株)ビッツ
常任理事	中部	水谷多嘉士	非常勤	中部支部長/東海ソフト(株)
常任理事	中部	萩原 義昭	非常勤	萩原電気(株)
常任理事	北陸	進藤 哲次	非常勤	北陸支部長/(株)ネスティ
常任理事	近畿	杉山 久志	非常勤	近畿支部長/(株)暁電機製作所
常任理事	近畿	細江 美則	非常勤	太洋工業(株)
常任理事	近畿	廣末 公秀	非常勤	住友電工システムソリューション(株)
常任理事	近畿	木村 吉男	非常勤	(株)京都テクニカ
常任理事	九州	松尾 正博	非常勤	九州支部長/マイクロコート(株)
常任理事	九州	石井 四郎	非常勤	(株)デンケン
理事	東京	馬場 民準	非常勤	ガイオ・テクノロジー(株)
理事	東京	日比野吉弘	非常勤	東信システムハウス(株)
理事	東京	宇賀神 孝	非常勤	アンドール システム サポート(株)
理事	東京	安田 耕平	非常勤	(株)キャンパスクリエイト
理事	東京	月原 優	非常勤	(株)東電ユークエスト
理事	東京	内藤 恵嗣	非常勤	情報技術開発(株)
理事	東京	竹岡 尚三	非常勤	(株)アックス
理事	東京	郡山 龍	非常勤	(株)アプリックス
理事	東京	梶 一哉	非常勤	アイ・メットエレクトロニクス(株)
理事	東京	山田 敏行	非常勤	横河デジタルコンピュータ(株)
理事	中部	坂井 裕	非常勤	(株)ユタカ電子
理事	近畿	和倉 慎治	非常勤	(株)アサヒ電子研究所
理事	近畿	奥 講三	非常勤	シグマ電子工業(株)
理事	(員外)	門田 浩	非常勤	ET 事業本部長/日本電気(株)
理事	(員外)	井上 滉	非常勤	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
理事	(員外)	飯塚 悦功	非常勤	東京大学
理事	(員外)	大原 茂之	非常勤	東海大学
理事	(員外)	中島 達夫	非常勤	早稲田大学
理事	(員外)	高橋 重真	常勤	(社)組込みシステム技術協会
監事	(員外)	宇田川重雄	非常勤	宇田川公認会計士事務所

監事 東京 間宮 裕 非常勤 (株)東京オールアンドデー  
監事 近畿 小幡 忠信 非常勤 アルカディアシステムズ(株)

顧問 種村 良平 非常勤 (株)コア

理事： 39人 (内訳：会長1人、副会長4人、専務理事1人、常任理事14人、理事19人)  
監事： 3人  
顧問： 1人

## II. 総括

我が国の経済産業を取り巻く環境は、未曾有の世界金融恐慌とともに想像を超える厳しさに迫ってきた。年度当初の原油価格の高騰、中期以降のサブプライムローンによる金融不安に端を発した産業経済の混迷は、失業などの社会不安までに拡大した。このことは、当会の運営、事業活動にも少なからず悪影響を及ぼすこととなった。

周知のように組込みシステム (Embedded System) は、携帯電話、各種モバイル端末、デジタル家電、インターネット関連装置、自動車、宇宙飛行、産業機械・装置などあらゆる産業の根幹を支える重要な技術として注目されている。

一方、組込み技術者の不足、システムの信頼性向上 (安心・安全)、人材の育成・養成、更なる技術の高度化など業界が抱える課題も少なくなく、当会には中核的存在の期待が高まった。

その為、協会 (業界) の「将来ビジョン」を策定し、経営体質の強化、技術力の向上、人材の育成など環境の拡充に尽力してきた。

組込み総合技術展、組込みソフトウェア技術者試験など主要事業も堅調に推移した流れを受けて今年度は、諸事業の質・規模、組織の安定化、定着化を図ることになっていたが、先述の景気後退局面を受けて支部設立など部分的に低迷を余儀なくされた。一方、実践型人材養成システム (厚労省助成) の導入による研修事業が計画され、東京を皮切りに全国 300 余人超す研修者を得て、次年度に実施されることとなったことは評価される。

### 平成 20 年度重点事業項目

1. 将来ビジョンの策定
2. 組織の拡充改革を実施
3. ETWest2008 (組込み総合技術展関西) の開催
4. ET2008 (組込み総合技術展) の開催
5. 組込みソフトウェア技術者試験 (ETEC) の実施、普及等運用強化
6. 組込み技術に関するフォーラム・セミナー・研修事業の実施
7. 海外事業推進のための調査研究の実施
8. 東北支部の設立
9. 関連機関・団体との連携事業強化
10. 平成 20 年度 (財) JKA 自転車等機械工業振興事業の実施

上記事業を的確に遂行し、マイクロエレクトロニクス応用技術の開発を促進し、情報産業の発展に寄与するため、(財) JKA 自転車等機械工業振興事業「平成 20 年度組込み技術の高度化と環境整備に関する調査研究」を実施し、成果を報告書としてまとめたほか機関誌「Bulletin JASA」に掲載し周知を図った。

(財) JKA 自転車等機械工業振興事業

■ 「ET 関西カンファレンス」開催及び支援事業

開催日時 2008 年 6 月 5 日、6 月 6 日 10:00~17:00

会場 インテックス大阪

カンファレンス プログラム数 36 セッション

受講者数 3,507 名

特別基調講演／基調講演

- ① デジタル家電に見る組み込みソフトウェアの10年の総括と次のステージ
- ② 自転車型ロボット「ムラタセイサク君」の開発とその活用
- ③ 技術者の達成感は生産性だけでは測れない～情工哀史からの脱却～
- ④ 災害時における人命救助ロボットの現状と将来

■ 組み込みソフトウェア技術者試験の拡充のための支援事業

- ① 試験問題の適正度等測定のためのワーキンググループの立ち上げと反映。
- ② 受験者のための学習テキスト及びガイダンスの作成。
- ③ 受験者拡大のための普及啓蒙活動として「組み込み総合技術展」へ参画
- ④ 受験対策セミナーの開催
- ⑤ アジア地域での実施のための可能性調査（中国、台湾）

■ 組み込みシステムにおける機能安全に関する調査研究

安心・安全社会の実現のため組み込みシステム開発に必須となる機能安全の考え方を啓蒙し、普及させるために開発現場の実態を把握するとともに、国際規格などの情報を収集し、業界に周知し組み込み技術の高度化を図るとともに対応策の提示。

- ① 組み込み業界を核とする実態把握のためのアンケート調査第2弾の実施
- ② 機能安全に関する業界対応策の提言
- ③ 機能安全に関する対策マニュアルの作成
- ④ 普及啓蒙のための機能安全セミナーの開催



### Ⅲ. 会務の概況

#### 1. 総会

1) 通常総会（第 22 回） 平成 20 年 6 月 12 日（木） フォーシーズンズホテル

以下に示す議案が諮られ、承認可決された。

- 1) 第 1 号議案 平成 19 年度事業報告書（案）承認の件
- 2) 第 2 号議案 平成 19 年度収支決算書（案）承認の件
- 3) 第 3 号議案 平成 20 年度事業計画書（案）承認の件
- 4) 第 4 号議案 平成 20 年度収支予算書（案）承認の件
- 5) 第 5 号議案 会員代表者変更に伴う理事交代承認の件

この中で日本自転車振興会の「平成 20 年度自転車等機械工業振興補助事業」を実施することが承認された。

#### 2. 理事会

平成 20 年 5 月 15 日から平成 21 年 3 月 12 日の間に 6 回の理事会を開催。

1) 第 141 回理事会 平成 20 年 5 月 15 日（木） 東実年金会館

次の議題が取り上げられた。

- (1) 支部活動報告
- (2) 事業本部報告 ・ 運営本部 ・ 技術本部 ・ ET 事業本部
- (3) 新入会員の承認
  - ① 株式会社モバイルコンピューティングテクノロジー （東京／正会員）
  - ② SESSAME／組込みソフトウェア管理者技術者育成研究会 （東京／賛助会員）
  - ③ イマジネーションテクノロジーズ株式会社 （東京／正会員）
  - ④ 株式会社マルツ設備 （北陸／正会員）
  - ⑤ 株式会社ズイット （東京／正会員）
- (4) 平成 19 年度収支決算及び 20 年度予算案について
- (5) 平成 19 年度事業報告及び 20 年度事業計画案について
- (6) 東北支部設立について  
設立準備委員会の設置及び委員長の選出
- (7) その他
  - ・ JASA／IPA 意見交換会
  - ・ 公益法人改革について

2) 第 142 回理事会 平成 20 年 6 月 12 日（木） フォーシーズンズホテル椿山荘

次の議題が取り上げられた。

- (1) 平成 19 年度事業報告書案及び収支計算書類案について
- (2) 平成 20 年度事業計画書案及び収支予算書案について
- (3) 会員代表者変更に伴う理事交代の件（案）について
- (4) 新入会員承認の件

- ① 株式会社ヴァスダック義塾 (東京/正会員)
- ② みやぎ組込み産業振興協議会 (東京/賛助会員)

(5) その他

- ・「実践型人材養成システム普及のための地域モデル事業」について

3) 第143回理事会 平成20年9月20日(木) (株)ネスティ R&D センター  
次の議題が取り上げられた。

(1) 支部活動報告

- (2) 事業本部報告 ・ 運営本部 ・ 技術本部 ・ ET 事業本部 ・ ETEC 試験本部

(3) 新入会員の承認

- ① シリコンリナックス株式会社 (中部/正会員)
- ② 京都マイクロコンピュータ株式会社(東京営業所) (東京/正会員)
- ③ 株式会社吉見屋 (近畿/正会員)
- ④ 有限会社ミネルヴァ (近畿/正会員)
- ⑤ 日本ローターバツハ株式会社 (東京/正会員)
- ⑥ 株式会社ユイ システム工房 (東京/正会員)
- ⑦ 承世資訊系統股分有限公司 日本支社 (東京/正会員)
- ⑧ 株式会社アイエスピー (東京/正会員)
- ⑨ パトウニ・コンピューター・システムズ・リミテッド (東京/正会員)
- ⑩ 株式会社 iTest 東京支店 (東京/支部会員)
- ⑪ 株式会社メノックス (東京/正会員)
- ⑫ ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 (東京/正会員)

(4) 東北支部、四国支部設立について

(5) 平成21年度機械工業振興補助事業の申請について

(6) 理事の辞任について 理事 浅野悦司 氏 (株式会社ジェー・シー・イー) 8 末日

(7) その他

- ・「地域イノベーションパートナーシップ」について

4) 第144回理事会 平成20年11月19日(水) パシフィコ横浜・会議センター  
次の議題が取り上げられた。

(1) 支部活動報告

(2) 新入会員承認

- ① 株式会社コミュニケーション・テクノロジー (近畿/正会員)
- ② アポロ情報システム株式会社 (東京/正会員)

(3) 事業本部報告 ・ 運営本部 ・ 技術本部 ・ ET 事業本部 ・ ETEC 試験本部

(4) 平成20年度上期収支決算報告について

(5) 2009ET 運営について

(6) 将来ビジョン策定について

(7) その他

- ・ 東北支部、四国支部設立について

5) 145 回理事会 平成 21 年 1 月 15 日 フォーシーズンズホテル椿山荘東京  
次のような議題が取り上げられた。

- (1) 支部活動報告
- (2) 新入会員承認
  - ① 長城コンサルティング株式会社 (東京/正会員)
  - ② I T 検証産業協会 (東京/賛助会員)
- (3) 事業本部報告 ・ 運営本部 ・ 技術本部 ・ ET 事業本部 ・ ETEC 試験本部
- (4) 平成 20 年度収支決算 (暫定) 事業別報告について
- (5) 2009ET 運営委託について
- (6) 公益法人改革について
- (7) その他

6) 第 146 回理事会 平成 21 年 3 月 12 日 東実年金会館  
次のような議題が取り上げられた。

- (1) 本支部活動報告
- (2) 事業本部報告 ( 運営本部、技術本部、ET 事業本部、ETEC 試験本部 )
- (3) 新入会員承認【正会員 16 社・平成 21 年度 4 月度入会】
  - ① 株式会社トーセイシステムズ (東京/正会員)
  - ② アヴァシス株式会社 (東京/正会員)
  - ③ キヤノンイメージングシステムズ株式会社 (東京/正会員)
  - ④ 株式会社ギガ (東京/正会員)
  - ⑤ 株式会社サウス・ウインド・システム (東京/正会員)
  - ⑥ 株式会社さうすウェブ (東京/正会員)
  - ⑦ 株式会社琉球ネットワークサービス (東京/正会員)
  - ⑧ 株式会社ジーエヌイー (東京/正会員)
  - ⑨ 株式会社国建システム (東京/正会員)
  - ⑩ アクシオヘリックス株式会社 (東京/正会員)
  - ⑪ ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社 (東京/正会員)
  - ⑫ リコーソフトウェア株式会社 (東京/正会員)
  - ⑬ ブラザー工業株式会社 製造部 (中部/正会員)
  - ⑭ 株式会社沖縄ソフトウェアセンター (東京/正会員)
  - ⑮ 株式会社プランナーズランド 沖縄事業所 (東京/正会員)
  - ⑯ 株式会社オーシーシー (東京/正会員)
- (4) 21 年度役員改選および、支部会員からの支部長選任について
- (5) 21 年度事業計画 (案) について
- (6) 21 年度収支予算 (案) について
- (7) 支部設立について (東北、四国、沖縄など)
- (8) 中国ソフトウェア産業協会 (CSIA) との提携について (MOU の締結)
- (9) 21 年度 JKA 補助事業の内定
- (10) その他

### 3. 会員の変動状況

本年度期首会員数は、正会員 187 社、賛助会員 36 社の合計 223 社であった。期中において、正会員 20 社、賛助会員 3 社の増加があったが、正会員 34 社、賛助会員 4 社の減少があったため、本年度期末会員数は、正会員社 173、賛助会員 36 社の合計 208 社となった。

#### 新入会員（正会員）

1. 株式会社モバイルコンピューティングテクノロジー
2. イマジネーションテクノロジーズ株式会社
3. 株式会社マルツ設備
4. 株式会社ズイット
5. 株式会社ヴァスダック義塾
6. シリコンリナックス株式会社
7. 京都マイクロコンピュータ株式会社(東京営業所)
8. 株式会社吉見屋
9. 有限会社ミネルヴァ
10. 日本ローターバツハ株式会社
11. 株式会社ユイ システム工房
12. 承世資訊系統股分有限公司 日本支社
13. 株式会社アイエスピー
14. パトゥニ・コンピューター・システムズ・リミテッド
15. 株式会社 iTest 東京支店
16. 株式会社メノックス
17. ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社
18. 株式会社コミュニケーション・テクノロジー
19. アポロ情報システム株式会社
20. 長城コンサルティング株式会社

#### （賛助会員）

1. SESSAME／組込みソフトウェア管理者技術者育成研究会
2. みやぎ組込み産業振興協議会
3. IT 検証産業協会

## IV. 本部活動報告

### 1. 運営本部

- (1) 全国支部長会議  
2008年7月25日支部長会議を開催し、本部・支部事業推進について審議した。
- (2) 組織改革委員会  
公益法人改革に対応するとともに、新たな支部設立の可能性などを関連機関、企業等と情報交換を行った。
- (3) 広報委員会  
ホームページを活用した広報として、活動紹介、イベント案内、会員企業情報、コラムなどコンテンツの充実を図るとともに、最新情報提供のためメールニュースによる情報発信を行った。また、機関誌 Bulletin JASA を4回発行した。
- (4) 会員拡大推進委員会  
新規会員獲得に向けた活動を推進した。

### 2. 技術本部

- (1) 安全性向上委員会では、安全にかかわる代表的な規格をベースに安全設計の基礎的調査研究を進めるとともに、調査研究報告書として「組込み系技術者のための安全設計入門」を発行した。(JKA 補助事業)  
併せて、SIL3 取得製品等機能安全関連の製品調査、組織の情報セキュリティ対策についての各アンケートを実施した。
- (2) 技術高度化委員会では、次世代の共通基盤となる技術や考え方の探究を目的としたプラットフォーム研究会の運営、状態遷移表設計手法の調査研究のための設計 WG 運営と設計手法についてのアンケート調査実施。また、ハードウェア研究会を運営し、組込みシステム技術者に求められるハードウェア技術要素について調査研究を行った。
- (3) 研修委員会では、組込み技術者の底辺の拡大等を図る目的で整備したセミナー資料を作成するとともに、ET2008 産学連携パビリオン会場にてプレゼンテーションを行った。
- (4) セミナー委員会では、メンバーを増強し、ET（組込み総合技術展／カンファレンス）の資産（実績）を活用しつつ、各技術委員会や WG からの企画による組込み技術に関する ET セミナーを4回に渡り開催した。  
第10回 「車載電子制御の組込みシステム NOW」  
第11回 安全なソフトウェアとはなにか ～機能安全の誤解と組込みシステム～  
第12回 ソフトウェアプロダクトラインの考え方  
～組込みシステム開発の課題解決のために～

第13回 組込みシステム開発におけるプロセス改善活動事例紹介 2009  
～改善適用事例から見る、その効果と適用のポイント～

### 3. ET 事業本部

(1) Embedded Technology 2008／組込み総合技術展の開催

- 会 期 2008年11月19日(水)～21日(金)  
カンファレンス 11月18日(火)～21日(金)
- 会 場 パシフィコ横浜
- 主 催 (社)組込みシステム技術協会
- 後 援 横浜市、情報処理推進機構、アメリカ合衆国大使館商務部、  
英国大使館貿易・対英投資部
- 協 賛 日本貿易振興機構、科学技術振興機構、(財)日本情報処理開発協会、  
(社)情報サービス産業協会、(社)電子情報技術産業協会、(社)トロン協会、  
(社)日本半導体ベンチャー協会、(社)情報処理学会、  
高速信号処理応用技術学会、東京都立産業技術研究センター、  
台北市コンピュータ協会
- 特別協力 IPv6普及・高度化推進協議会、外国系半導体商社協会、  
組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会、高速電力線通信推進協議会、  
CE Linux Forum、T-Engine フォーラム、TOPPERS プロジェクト、  
日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム、半導体理工学研究センター、  
日本電子機器輸入協会、人間中心設計推進機構
- 併催行事 ET ソフトウェアデザインロボットコンテスト(略称:ET ロボコン)  
チャンピオンシップ大会(競技会:11月19日、ワークショップ:11月20日)
- 応用テーマ 「デジタルコンシューマ」、「オートモティブ」、「モバイル/ユビキタス」、  
「FA/ロボティクス」
- 展示規模 出展社数:450社・団体 小間数:960小間 来場者数:26,892名  
カンファレンスプログラム数:123セッション 受講者数:延べ11,454名

(2) Embedded Technology West／組込み総合技術展 関西の開催

- 会 期 2008年6月5日(木)、6日(金)
- 会 場 インテックス大阪
- 主 催 (社)組込みシステム技術協会
- 特別協賛 組込みソフト産業推進会議
- 後 援 近畿経済産業省、大阪府、大阪市
- 協 賛 情報処理推進機構、関西経済連合会、大阪商工会議所、  
(財)関西情報・産業活性化センター、ネオクラスター推進共同体、  
(社)トロン協会、近畿情報システム産業協議会、  
(財)大阪科学技術センター
- 展示規模 出展社数:110社・団体 小間数:170小間 来場者数:4,867名

カンファレンスプログラム数：36 セッション 受講者数：延べ3,507名

(3) ET ソフトウェアロボットコンテスト 2008 (略称：ET ロボコン)

主催 (社) 組込みシステム技術協会

後援 (社) 情報処理学会、(社) 日本ロボット工業会

特別協力 組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会

参加チーム 291 チーム

地区大会 東北・北海道地区：8月31日(日) 於 岩手県立大学

関東地区：9月13日(土)～15日(月) 於 工学院大学

東海地区：7月12日(土)、13日(日) 於 静岡芸術文化大学

関西地区：9月20日(土)、21日(日) 於 京都コンピュータ学院

九州地区：9月7日(日) 於 ロボスクエア

チャンピオンシップ大会

競技会：11月18日(水) 於 パシフィコ横浜

ワークショップ：11月19日(木)

#### 4. ETEC 試験本部

組込み技術者試験制度 (ETEC) の普及推進と組込みソフトウェア技術者試験クラス2受験者拡大のための諸事業を展開した。

(1) クラス2試験の売上げ実績は年間1,653件、売上げ販売実績は年間1,841件で、予算2,600件に対して71%の結果であった。

(2) 各委員会の活動概要

① ETEC 企画委員会では、総合技術展への出展内容と、ETEC 活用セミナーの講演テーマに関して検討し、実現に向けて支援した。

② 試験評価委員会では、評価目的で受験した結果を整理して、改善案と要望をまとめた。

③ 試験問題作成委員会では、クラス1の試験問題を作成して、会員企業によるα試験を実施した。

④ ETEC 研修委員会では、各社の研修を、ETSSの3カテゴリとグレードA/B/Cのマトリックスにマッピングした一覧表を作成し、ETECの効果的な教育コースを関連付けた。

(3) ETEC 活用セミナーを合計6回開催し、受講者延べ495人にETEC活用による技術者育成の事例を紹介し、ETEC採用を促した。

(以下、開催日、受講者数、特別講演の標題)

2008年5月26日 80名 組込み開発力強化のための資格試験活用

2008年6月5日 100名 クラス2の模擬問題解説と受験のポイント

2008年10月15日 50名 組込みソフト産業実態調査に見る組込み産業の現状

2008年10月29日 62名 ETSS並びに技術者試験制度の特長と活用方法

2008年11月20日 150名 組込み技術者を支える専門資格取得推進制度の導入

2009年2月27日 53名 組込み技術者を支える専門資格取得推進制度の導入

また、教育支援事業の一環として、ハロープロジェクト（キャリア形成促進助成金を活用した教育訓練）に対応した活動を行った。

- ① 「対象認定実習併用職業訓練」助成として、新規雇用者向け訓練体系（モデル）を確立した。  
「座学（Off-JT）のカリキュラム」、「実習（OJT）の項目」、「訓練評価方法」、「申請書類」を定型化した。
- ② 会員企業向けの助成金と訓練の説明会を実施した。（12月）
- ③ 2009年4月期新入社員向け訓練について、全28社が厚生労働大臣の認可申請を行い、助成金受給資格認定を受領した。
  - ・ JASA 主催：3会場（東京、新横浜）12社／59名受講（予定）
  - ・ 研修会社主催：10会場（東京、横浜、新潟、名古屋、沖縄）16社／281名受講（予定）



## V. 支部活動報告

### <北海道支部>

#### 1. 総括

今年度の経済情勢は、米国のサブプライムローンに端を発した金融不安の影響が限定的であり上期は順調に推移していた。

しかし昨年9月の米リーマン・ブラザーズ証券の経営破綻以降、実体経済の悪化が表面化し、100年に一度と言われる「未曾有の経済危機」が世界中に広がっている。

自動車、デジタル家電、半導体など輸出で好調な業績を上げていた企業群は予測不可能なほど急激な売上減少に直面し、雇用調整、生産調整、設備投資、研究開発の抑制などをなりふり構わず行っている。

これら製品の心臓部に組み込まれるシステム開発を得意としてきた JASA 会員企業にも大きな影響が出ているし、この状態がいつまで続くか読みきれない状況にある。

このような状況の中、北海道支部は正会員2社で、かつ札幌と函館という遠距離にある為、会員間の情報交換を含め、全く活動が出来なかった1年であった。

#### 2. 会員動向

	正会員	支部会員	賛助会員	計
20年3月	2	1	0	3
21年3月	2	1	0	3

#### 3. 活動状況

なし

### <東京支部>

#### 1. 事業概要

東京支部としては、組込み技術の普及を事業の柱に、支部体制の連携、会員増強、人材育成、会員間交流活性化を推進し、協会の核としての役割を果たしたといえる。ET2008をはじめ諸事業も順調に推移し、今後の東京支部の事業活動発展の基礎を築いたといえる。しかし、折からの不況により今年度末に退会企業が多くあった。また、支部独自・単独の事業が、やや少なかったのは反省点であり、次年度は大幅な会員増強を図るとともに、本部及び東京支部の活動を活発にし、会員企業の退会を押し止めたい。

#### 2. 会員の異動状況

期首支部会員数は、正会員107、賛助会員32、支部会員3社の合計142社、期中において正

会員入会 17 社、賛助会員入会 3 社の入会があった一方、正会員 20 社、賛助会員 3 社の退会があり、期末合計は、正会員 104 社、賛助会員 32 社、支部会員 3 社の合計 139 社となった。

### 3. 事業実績

#### (1) 平成 20 年度フレッシュャーズセミナー

- ・日 時 平成 20 年 4 月 9 日 (水) ~4 月 10 日 (木)
- ・場 所 東実年金会館 4 階会議室
- ・参加者 支部会員 12 社 64 名

#### (2) 「支部例会・見学会」

- ・日 時 平成 20 年 4 月 25 日 (金) 16:00~
- ・場 所 アストロデザイン株式会社 会議室
- ・見学会 社内見学、4K シアター
- ・懇親会 参加者 27 名

#### (3) 平成 20 年度支部総会

- ・日 時 平成 20 年 5 月 30 日 (金)
- ・場 所 椿山荘 1 階会議室「ペガサス」
- ・議 案
  - ・平成 19 年度事業報告及び収支決算書の承認
  - ・平成 20 年度事業計画及び収支予算案の承認
  - ・その他
- ・講演会「組込みソフト開発へのアルパインの取り組み」  
アルパイン株式会社 技術本部取締役 猪狩 健次 氏
- ・新入会員ご紹介
- ・懇親交流会「ほたるのタベ」
- ・参加者 98 名

#### (4) 支部例会・講演会

- ・日 時 平成 20 年 8 月 21 日 (木)
- ・場 所 東実年金会館 4 階会議室
- ・講演会  
「進化続ける携帯プラットフォームの現状と未来について」  
講師 株式会社ソフィアシステムズ 開発本部長 当麻 勝士 氏  
参加者 49 名
- ・懇親交流会 野田屋 参加者 41 名

#### (5) ボーリング大会

- ・日 時 平成 20 年 10 月 10 日 (金) 18:00~
- ・場 所 新宿ミラノボウル
- ・参加者 会 員 107 名

- ・懇親会 参加者 107名

(6) 「東北・東京ビジネス交流会」

- ・日 時 平成20年11月7日(金) 15:00～
- ・場 所 東実年金会館 会議室4階・3階
- ・参加者 東北37名、東京54名(計91名)
  - ①東北企業の紹介 10社
  - ②東京支部会員の紹介 3社
- ・懇親会 参加者 91名

(7) 「支部例会・忘年会」

- ・日 時 平成20年12月12日(金) 15:00～
- ・場 所 椿山荘 タワー棟11階・6階
  - ①講演会「組込みソフトウェア産業の鍵を握る人材養成」  
講師 名古屋大学 山本 雅基 氏  
参加者 70名
  - ②忘年会  
懇親会 参加者 64名

(8) 常議員会

① 第1回常議員会

- ・日 時 平成20年4月25日(金) 15:00～
- ・場 所 アストロデザイン株式会社 会議室
- ・参加者 藤木 優 支部長 はじめ5名
- ・内 容  
支部総会で審議予定の事業報告・事業計画について議論。  
議事1 平成19年度事業報告について  
議事2 平成20年度事業計画について

② 第2回常議員会

- ・日 時 平成20年6月23日(木) 15:00～
- ・場 所 東実年金会館 会議室
- ・参加者 常議員19名
- ・議 題 以下の議題について討議を行った。
  - ・新常議員紹介
  - ・平成20年度東京支部年度計画について
  - ・平成20年度新規事業について
  - ・その他

③ 第3回常議員会

- ・日 時 平成20年9月11日(木) 15:00～
- ・場 所 東実年金会館 会議室
- ・参加者 会員20名

- ・議 題
  - ・支部事業説明
  - ・ETEC 推進について
  - ・技術交流会について
  - ・ET ロボコン関東大会支援について
  - ・その他

④ 第4回常議員会

- ・日 時 平成21年1月22日 15:00~17:00
- ・会 場 東実年金会館3階会議室
- ・議 題 以下の議題について討議を行った。
  - ・委員会報告
  - ・ETEC 推進、技術交流会、ET ロボコン関東大会支援
  - ・役員改選について
  - ・予算について

⑤ 第5回常議員会

- ・日 時 平成21年3月5日(木) 15:30~17:00
- ・会 場 東実年金会館3階会議室
- ・議 題 以下の議題について討議を行った。
  - ・委員会報告
  - ・ETEC 推進、ET ロボコン関東大会支援
  - ・役員改選について
  - ・事業計画について
  - ・予算について

(9) 委員会活動

① ETEC 推進委員会

- ・日 時 平成20年11月11日(火) 15:00~
- ・場 所 (株) ブライセン 会議室
- ・参加者 会員5名
- ・議 題
  - ・ETEC 推進について検討した。

② 技術交流会

●第1回技術交流会

- ・日時 平成20年11月26日(水) 15:00~
- ・場所 東実年金会館 会議室
- ・参加者 会員6名
- ・議題

今年度の技術交流会の進め方について検討した。

●第2回技術交流会

- ・日時 平成20年12月15日(月) 15:00~
- ・場所 東実年金会館 会議室

- ・参加者 会員 8 名
- ・議題

今年度の技術交流会の検討課題について意見を集めた。

#### (10) その他

協会本部主催の 20 年度自転車等機械工業振興補助事業、ET セミナー、組込み技術者研修、ET2008（組込み総合技術展）などに主体的に参画し大きな成果を残した。

### <中部支部>

#### (1) 常議委員会

##### ① 第 1 回常議委員会

- ・日 時 平成 20 年 5 月 22 日（木） 17:00～17:15
- ・場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2 階会議室（志野）
- ・参加者 支部長はじめ 8 名
- ・議 題
  - ・平成 19 年度事業報告並びに収支決算について
  - ・平成 20 年度事業計画並びに収支予算について
  - ・平成 19 年度の支部会員移動について
  - ・その他

##### ② 第 2 回常議委員会

- ・日 時 平成 20 年 6 月 26 日（木） 17:00～17:15
- ・場 所 南山大学 情報理工学部（瀬戸キャンパス）
- ・参加者 支部長はじめ 8 名
- ・議 題
  - ・台北産業視察団派遣について
  - ・第 2 回定例会・納涼懇親会の開催と今後の事業予定
  - ・その他

##### ③ 第 3 回常議委員会

- ・日 時 平成 20 年 8 月 27 日（水） 17:30～17:40
- ・場 所 料亭 つたも（名古屋市中区栄 3 丁目 9 番 27 号）
- ・参加者 支部長はじめ 8 名
- ・議 題
  - ・中部支部 9 月以降の事業計画について
  - ・組込みシステム技術セミナーの概要
  - ・その他（組込みシステム技術人材育成研究会の設立）

##### ④ 第 4 回常議委員会

- ・日 時 平成 20 年 10 月 8 日（水） 15:30～16:00
- ・場 所 株式会社 ヴィッツ（名古屋市中区栄 2 丁目 13 番 1 号）
- ・参加者 支部長はじめ 8 名

・議 題

- ・中部エレクトロニクスショー併催 組込みシステム技術セミナーの現状
- ・ボーリング大会の参加申込みの現状
- ・組込み総合技術展 ETCONFERENCE 2008 について
  - ・事務局からの参加方法と本部負担
- ・今後の事業計画
- ・その他

⑤ 第5回常議員会

- ・日 時 平成20年12月11日(木) 17:30~18:00
- ・場 所 料亭 つたも (名古屋市中区栄三丁目9番27号)
- ・参加者 支部長はじめ8名
- ・議 題
  - ・ボーリング大会収支報告(日本システムハウス業厚生年金基金からの助成金)
    - ・参加費と助成金で経費は賅えた。
  - ・組込みシステム技術セミナーの結果報告
    - ・参加申込(当日分を含む)107名
    - ・参加者数 76名
    - ・テキスト配布数 76部(中部支部会員企業は無料)
  - ・予算執行状況と今後の事業計画
    - ・繰越金を積み上げるよりは会員に有効な事業を考える
    - ・2月27日~3月1日の予定で沖縄県情報通信産業経済特別区視察団を派遣する
  - ・COMPUTEX TAIPEI 2008 調査団派遣報告
    - ・調査報告書を会員に配布する

(2) 平成20年度総会・懇親会

① 総会

- ・日 時 平成20年5月22日(木) 17:15~17:50
- ・場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室(志野)
- ・参加者 支部長はじめ20名
- ・議 案
  - ・平成19年度事業報告並びに収支決算について
  - ・平成20年度事業計画並びに収支予算について
  - ・平成19年度の支部会員移動について
  - ・その他

② 懇親会

- ・日 時 平成20年5月22日(木) 18:00~20:30
- ・会 場 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階 ダイニングルーム
- ・参加者 34名
- ・次 第 支部長挨拶
  - ・来賓挨拶
  - ・懇親 生演奏 BLACK TANGO によるアルゼンチンタンゴの演奏

(演奏曲目) アマポーラ、エルチョコロ、カミニート、ラ・クンパルシータ、ほか

(3) 台北産業視察団派遣

- ・日 時 平成20年6月3日(火)～6日(金)
- ・会 場 台湾国 台北市
- ・参加者 6名
- ・目 的 台北市で開催される computex taipei 2008 に参加してコンピュータ技術に関する最新の情報を収集する
- ・スケジュール
  - 6月3日 セントレア(中部国際空港)出発
  - 夕食 市内レストランの結団式
  - 6月4日 午前 TGA との交流
  - 午後 COMPUTEX TAIPEI 2008 に参加
  - 6月5日 COMPUTEX TAIPEI 2008 に参加
  - 6月6日 17:20 台北空港出発 21:00 セントレア空港着で帰国

(4) 沖縄県情報通信産業特別地区視察団派遣

- ・日 時 平成21年2月27日(金)～3月1日(日)
- ・訪問先 沖縄県庁8階 第1会議室  
アールシーエス株式会社(JASA 会員)  
LLP 組込み技術推進プロジェクト
- ・目 的 沖縄県情報通信産業特別地区について調査する。
  - ・沖縄県で活躍されている JASA 会員企業を訪問して会員企業として交流する
  - ・沖縄県に最近設立された有限責任事業組合(LLP)組込み技術推進プロジェクトについて現状を調べる。
- ・参加者 (JASA-TYUBU) 12企業 17名
  - (沖縄県) 3名
  - (RCS) 3名
  - (LLP 組込み技術推進プロジェクト) 9名
- ・成 果
  - ・沖縄県情報通信産業特別地区について調査した。
  - ・沖縄県の産業育成施設、豊見城市 IT 産業振興センターを見学した。
  - ・有限責任事業組合(LLP)組込み技術推進プロジェクトの参加企業9社の代表者と意見交換した。
  - ・沖縄県の産業、観光の現状を知ることができた。
  - ・LLP 組込み技術推進プロジェクトの参加企業から近い将来中部支部を来訪したい希望を頂いた。

(5) 定例会

① 第1回定例会

- ・日 時 平成20年6月26日(水)

- ・会 場 南山大学 瀬戸キャンパス
- ・参加者 支部長はじめ 14 名
- ・議 題 台北産業視察団派遣について
  - ・第 2 回定例会・納涼懇親会の開催と今後の事業予定
- ・その他

## ② 第 2 回定例会・交流会

- ・日 時 平成 20 年 8 月 27 日 (水) 17:40~20:30
- ・場 所 料亭 つたも (名古屋市中区栄三丁目 9 番 27 号)
- ・議題と決定事項
  - 中部支部 9 月以降の事業計画について
    - ・ボーリング大会を 10 月に計画する
    - ・第 3 回定例会・交流会を 10 月に計画する
    - ・交流会で新入会会員に話題提供をお願いする
    - ・第 4 回定例会・忘年会を 12 月に計画する
  - 組込みシステム技術セミナーの概要
    - ・講演題目と講師が決定した
      - 講演 1. TOPPERS 新世代カーネルとマルチコア対応  
名古屋大学 大学院情報科学研究科 助教 本田 晋也 氏
      - 講演 2. 車載 LAN の現状～車載 LAN の歴史と最新動向 (FlexRay, AUTOSAR まで)  
株式会社ルネサステクノロジ 中部カーエレソリューションセンター  
自動車事業部主幹 藤沢 行雄 氏
    - ・その他 組込みシステム技術人材育成研究会の設立が了承された。
    - ・交流会 新入会会員に会社紹介を兼ねて話題提供をお願いした
      - ・報告者 明理工業 津江 則夫 氏
      - 会社の沿革、経営理念、社是の説明、製品事例の紹介があり、マイクロコンピュータ応用機器設計、センサ応用回路設計、各種ソフト設計、ASIC, FPGA, CPLD 設計、パワーエレクトロニクスなどを得意技術としている報告があった。
    - ・参加者 支部長はじめ 14 名

## ③ 第 3 回定例会

- ・日 時 平成 20 年 10 月 8 日 (水) 15:30~16:00
- ・場 所 株式会社ヴィッツ (名古屋市中区栄 2 丁目 13 番 1 号)
- ・参加者 支部長はじめ 15 名
- ・議 題
  - ・中部エレクトロニクスショー併催 組込みシステム技術セミナーの現状
  - ・ボーリング大会の参加申込みの現状
  - ・組込み総合技術展 ETCONFERENCE 2008 について
    - ・事務局からの参加方法と本部負担
  - ・今後の事業計画
  - ・その他



## (6) 見学会

### ① 第1回見学会

- ・日 時 平成20年6月26日(水)
- ・会 場 南山大学 瀬戸キャンパス
- ・参加者 21名
- ・目 的 大学における組込みシステムの研究成果を見学すると同時に大学の研究者や教員と交流する機会を持つ
- ・スケジュール
  - 15:00~15:15 南山大学情報理工学部の概要紹介
  - 15:15~16:30 研究室の研究紹介と見学  
沢田研究室、野呂研究室、青山研究室
  - 16:30~17:00 質疑応答
  - 17:00~18:00 交流会  
南山大学の教職員、大学院生と参加会員とでフリーな情報交換

### ② 第2回見学会と交流会(会員企業訪問)

- ・日 時 平成20年10月8日(水) 16:00~18:30
- ・会 場 株式会社ヴィッツ (名古屋中区栄2丁目13番1号)
- ・参加者 15名
- ・見学会
  - ・目 的 新規入会企業を訪問し会員相互の理解を深める
  - ・概 要 ヴィッツでの開発概要、ネクサスで開発されているマルチコア自動車、N-ゲージ鉄道による組込み制御デモ機、等を見学した
- ・交流会
  - ・説明者 : (株)ヴィッツ 代表取締役 脇田 周爾 氏
  - ・概 要 : 見学後にヴィッツ脇田社長から会社の沿革、得意技術、社員教育の考え方など、熱心な質疑応答があった

## (7) ミドル会

### ① 第1回ミドル会

- ・日 時 平成20年5月22日(木曜日) 18:00~20:30
- ・会 場 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階 ダイニングルーム
- ・参加者 支部長はじめ 8名
- ・次 第
  - ・ミドル会会長挨拶
  - ・自己紹介・名刺交換
  - ・年間スケジュールの打ち合わせ
- ・懇親会
  - ・生演奏 BLACK TANGO によるアルゼンチンタンゴの演奏
  - ・演奏曲目 アマポーラ、エルチョコクロ、カミニート、ラ・クンパルシータ、リベルタンゴ ほか

### ② 第2回ミドル会

- ・日 時 平成20年6月18日(水) 17:00~20:30
- ・場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室(志野)
- ・参加者 支部長はじめ8名
- ・内 容
  - ・参加者の自己紹介
  - ・参加者のアンケート回答について議論
  - ・最近の話題 新世紀維新 道州制 米国的経営
  - ・その他

### ③ 第3回ミドル会

- ・日 時 平成20年7月30日(水) 17:00~20:30
- ・場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室(志野)
- ・参加者 支部長はじめ8名
- ・内 容
  - ・アンケート結果についての意見交流
  - ・本年度採択テキスト 新リーダーへ「これが目標達成への取組み方です」
  - ・笠原 隆の紹介
  - ・最近の話題
  - ・その他

### ④ 第4回ミドル会

- ・日 時 平成20年10月1日(水) 17:30~20:30
- ・場 所 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室(志野)
- ・参加者 支部長はじめ6名
- ・内 容
  - ・本年度採択テキスト 新リーダーへ「これが目標達成への取組み方です」 笠原 隆を参考にした目標設定
  - ・最近の話題について意見交換
  - ・その他

### ⑤ 第5回ミドル会・忘年会

- ・日 時 平成20年12月11日(木) 18:00~20:30
- ・場 所 料亭 つたも (名古屋市中区栄三丁目9番27号)
- ・参加者 5名
- ・議 題
  - ・活動報告
  - ・ミドル会の活動を定例会参加者に報告
  - ・参加者紹介
  - ・定例会参加者にミドル会会員を紹介した

### (8) 組込み技術人材育成研究会

- 目 的 ポリテクセンターで開始された組込みソフトウェア科デュアルシステムの内容に専門家の意見を反映させることで有意な組込みシステム技術者を育成する。同時に組込みシステム技術協会 中部支部の会員企業の人材育成の高

度化・効率化に寄与させる。

- ・日 時 平成 20 年 11 月 6 日 (木) 14:00~16:30
- ・会 場 名古屋市工業研究所 第 3 会議室
- ・参加者 11 名 (JASA 中部支部 8 名 ポリテクセンター 3 名)
- ・議 題
  - ・支部長 水谷多嘉士 挨拶
  - ・人材育成研究会について
    - ・協議事項
    - ・今後の予定
  - ・組込みソフトウェア科の紹介
    - ・企業実習委託制度について
    - ・訓練カリキュラムについて
      - －訓練課題 ライントレーサのデモンストレーション
  - ・平成 19 年度及び 20 年度 4 月生の企業実習の実施内容について
  - ・人材育成ニーズ調査について
  - ・意見交換
  - ・その他

#### (9) 講演会

- 組込みシステム技術講演会 (中部エレクトロニクスショー 併催)
  - ・日 時 平成 20 年 11 月 12 日 (水) 13:20~16:20
  - ・場 所 名古屋市中企業振興会館 4 階第 3 会議室
  - ・演題 1 TOPPERS 新世代カーネルとマルチコア対応  
名古屋大学大学院情報科学研究科  
附属組込みシステム研究センター 助教 本田 晋也 氏
  - ・演題 2 車載 LAN の現状  
～車載 LAN の歴史と最新動向 (FlexyRay、AUTOSAR まで)  
株式会社ルネサステクノロジ 自動車事業部  
主幹技師 藤沢 行雄 氏
  - ・参加者 78 名 (内 会員企業参加者 48 名)

#### (10) 第 4 回定例会・忘年会

- ・日 時 平成 20 年 12 月 11 日 (木曜日) 18:00~20:30
- ・場 所 料亭 つたも (名古屋市中区栄三丁目 9 番 27 号)
- ・参加者 26 名 (ミドル会会員 5 名を含む)
- ・議 題
  - ・ボーリング大会収支報告 (日本システムハウス業厚生年金基金からの助成金)  
参加費と助成金で経費は賅えた。
  - ・組込みシステム技術セミナーの結果報告  
参加申し込み (当日分を含む) 107 名  
参加者数 76 名

テキスト配布数 76部（中部支部会員企業は無料）

- ・ 予算執行状況と今後の事業計画  
繰越金を積み上げるよりは会員に有効な事業を考える  
2月27日～3月1日の予定で沖縄県情報通信産業経済特別区視察団を派遣する
- ・ COMPUTEX TAIPEI 2008 調査団派遣報告  
調査報告書を会員に配布した

## <北陸支部>

### (1) 平成20年度支部総会等の開催

支部総会等を開催し、事業活動・収支状況等について検討審議した

#### ① 支部総会

- ・ 日時 平成20年4月11日（金） 16:00～
- ・ 議案
  - ・ 平成19年度事業実施状況及び収支決算状況報告
  - ・ 平成20年度事業計画及び収支予算
  - ・ 会員増強について
- ・ 出席者：5名

#### ② 決算会議

- ・ 日時 平成21年2月2日（月） 16:00～
- ・ 議題
  - ・ 平成20年度事業実施状況及び収支決算状況報告
  - ・ 平成21年度事業計画及び予算
- ・ 出席者：6名

### (2) 産学官連携事業

#### ① 福井県IT革新検討会議への参加

中小企業のIT化の推進方策等を検討するため、福井県が主催し、産学官で構成される福井県IT革新検討会議に参加した。なお、同検討会議の会長は、進藤北陸支部長が務めた。

- 第1回 平成20年6月2日（月）15:00～ 福井厚生年金会館
  - ・ 「福井県IT革新検討会議開催要領」について
  - ・ 委員紹介及び会長・副会長の選任
  - ・ 検討事項及び検討スケジュールについて
  - ・ 県内中小企業のIT化の現状及び課題等について
  - ・ 事例紹介「SaaSビジネスへの取り組み」
- 第2回 平成20年8月27日（水）15:00～ 福井県庁
  - ・ 「県内企業におけるIT活用状況調査」結果の概要について
  - ・ 事例紹介「NECの考えるSaaSビジネスとSaaSサービスのご紹介」
  - ・ 講演「IT経営について」
- 第3回 平成20年10月14日（火）15:00～ 電気ビル
  - ・ 事例紹介「次世代ネットワーク（NGN）について
  - ・ 最近のSaaSビジネス展開事例等について
  - ・ 「中小企業のIT化」に向けた検討テーマと具体的方策について
- 第4回 平成21年3月23日（月）15:00～ 福井厚生年金会館
  - ・ 検討項目のとりまとめ
  - ・ 21年度の検討事項

- ② 次世代IT技術開発促進事業への参加
- ICタグ活用セミナー&マッチング交流会への参加
 

県内企業、ICタグメーカー、県内外の中小企業支援機関、大学研究機関研究者による「ICタグ活用セミナー&マッチング交流会」に参加した。

    - ・日 時 平成20年7月11日(金) 15:00～
    - ・場 所 福井厚生年金会館
    - ・参加者数 90名
  - ICタグ活用FS調査補助事業への参画
 

電子タグ(RFID技術)を活用し、県内企業の「ものづくり技術」と「ソフトウェア開発技術」とを融合した付加価値の高い製品や応用システムづくりの研究開発に参画した。

    - ・テーマ: 眼鏡品質表示におけるRFID電子タグの活用検証と業界標準化
- ③ 学生と情報サービス企業との交流促進事業への参画
- 財団法人ふくい産業支援センターが主催する、産学官連携特別講座「ふくい情報産業最前線～IT企業に学ぶ～」に参画し、就職先としての県内IT産業への理解と企業で必要な知識、技術についての意識啓発を行った。
- ・期 間 平成20年10月29日～平成21年3月23日の毎週水曜日の16日間
  - ・参加数 県内大学生 543名(延べ)
  - ・講 師 IT企業のトップ(当支部からは、進藤北陸支部長が参加)

(3) 他団体との協同事業

① 例会の実施

(社)福井県情報システム工業会と合同で、次のとおり例会を開催し参加した。

- 第1回
  - ・日 時 平成20年7月29日(金) 15:30～
  - ・場 所 福井県職員会館 1F 101会議室
  - ・例 会
    - ・講演会 演題: 「心の健康づくり計画」  
講師: 松原病院 五十川臨床心理士
    - ・参加数 36名 交流会21名
- 第2回
  - ・日 時 平成20年9月26日(金) 14:00～
  - ・場 所 (株)ネスティ 会議室
  - ・例 会
    - ・講演会 演題: 「労働時間短縮実践モデルプラン」  
講師: 福井システムズ(株) 代表取締役社長 西江 潔 氏
    - ・参加数 18名 交流会: 未実施
- 第3回
  - ・日 時 平成20年11月27日(木) 15:30～
  - ・場 所 福井厚生年金会館 4F 高砂
  - ・例 会
    - ・講演会 演題: 「快適な職場環境」「継続雇用制度の導入定着」  
講師: 社会保険労務士 青垣 智則 氏
    - ・参加数 27名 交流会24名
- 第4回
  - ・日 時 平成21年2月9日(木) 16:00～
  - ・場 所 福井厚生年金会館 4F 高砂
  - ・例 会
    - ・講演会 演題: 組織を活性化する「ポジティブアクション」と「ワーク・ライフ・バランス」  
講師: 社会保険労務士 村上 千夏子 氏
    - ・参加数 32名 交流会31名

② 福井県情報システム工業会理事会への参加

福井県情報システム工業会理事会への参加し、情報交換・交流を図るとともに「福井県 IT 革新検討会」等の実施状況等について説明し、参加協力を依頼した。

●開催日時 平成20年6月20日(金)

検討事項: IT革新検討会議開催要領等

●開催日時 平成20年8月29日(金)

検討事項: ICタグ活用FS調査について

●開催日時 平成20年9月26日(金)

検討事項: 眼鏡の品質管理表示における電子タグの業界標準化

●開催日時 平成20年11月27日(木)

検討事項: 「地域イノベーションパートナーシップ」全国大会模様

③ 福井県 IT 産業団体連合会新年賀詞交歓会への出席

福井県 IT 産業団体連合会役員会へ出席するとともに、合同で新年賀詞交歓会を開催した。福井県幹部をはじめ産学官の有志が参加した。

・日時 平成21年1月27日(火)

・場所 ユアーズホテルフクイ 4F 芙蓉の間

・講演会 演題 「地域イノベーションパートナーシップ構想と地域 IT ベンダへの期待」

講師: 経済産業省 商務情報政策局

情報化人材室長 夏目 健夫 氏

・参加者数 82名

(4) 「ふくい IT フォーラム 2009」への名義後援

福井県 IT 産業団体連合会が主催する「ふくい IT フォーラム 2009」への名義後援を行った。

・日時 平成20年10月23日(木)～24日(金)

・場所 福井産業会館1号館

・入場者数 19,872名

(5) 展示会等への出席

平成20年11月19日(水)～21日(金) ET2009/組込み総合技術展 見学

## <近畿支部>

### 1. 総括

会員皆様のご協力とご理解により、本年度も数多くの事業・活動に取り組んで参り、無事活動が終える事出来ました。

今年度は特に、会員皆様の利益となる事を最優先に捉え、事業活動に取り組んでまいりました。

支部活動の改革として常議員会の開催を減らし、その日程に技術セミナー「近JASAセミナー」を開催し、技術者の育成に貢献してまいりました。

又、近畿経済産業局 情報政策課様と意見交換会を定例的に開催し、行政との関係をより親密に築く事が出来てまいりました。

組込み総合技術展関西(ET WEST)の開催に於きましては、支部会員並びにご協力頂きました多くの皆様方のお陰で、無事成功裡に終了出来ました事、御

礼申し上げます。

次年度以降の開催におきましては、引き続き支部として尽力して参りますので宜しくお願い致します。

新規メンバーの加入により、支部活動も活性化してまいりました。

会員企業の利益に繋がるよう、これからも活発な活動に努めてまいりますので、ご理解、ご協力頂きます様お願い致します。

## 2. 支部活動

### (1) 近畿支部総会 第22回通常総会開催

- ・ 日 時 平成20年 4月23日（水）於：大阪産業創造館
- ・ 議 案
  - ・ 平成19年度事業報告及び収支決算報告
  - ・ 平成20年度事業計画及び収支予算報告

### (2) 常議員会 5回開催

支部事業計画に基づいた具体案の検討他、各種審議を行った。

- ① 平成20年 5月28日（水）於：大阪産業創造館
- ② 平成20年 7月23日（水）於：京都・京料理「都」
- ③ 平成20年 9月24日（水）於：大阪産業創造館
- ④ 平成20年11月26日（水）於：大阪産業創造館
- ⑤ 平成21年 2月25日（水）於：大阪産業創造館

経済産業省近畿経済産業局との意見交換会

- ① 平成20年 5月28日（水）於：大阪産業創造館
- ② 平成20年 9月24日（水）於：大阪産業創造館
- ③ 平成21年 2月25日（水）於：大阪産業創造館

### (3) 事業委員会

支部では3つの事業委員会を置き、

- ① 総務・企画委員会にて（業界経営基盤の強化、推進支援）
- ② 技術・業務委員会にて（情報処理技術の高度化対応）
- ③ 広報・マーケット委員会にて（市場の開発と知名度向上）

を目的に、各種活動を推進した。

### (4) 本部との連携による活動推進

本部活動への参加、協力、支援を行うとともに、本部の協力を得て、支部活動を活性化、相互連携を推進した。

### (5) 行政や他団体との連携・協調推進

官公庁及び関係諸団体との連携を継続的に行い、会員企業に有益な業界関連情報を提供した。

- ・ 近畿経済産業局

- ・近畿情報システム産業協議会(KISA)
- ・関西電子情報産業協同組合(KEIS)
- ・大阪科学技術センター(OSTEC)
- ・ネオクラスター推進共同体

### 3. 委員会事業活動

#### (1) 総務・企画委員会

##### ① 総務交流フォーラム（総務諸問題研究部会）

各社管理部門担当者の人材育成、ネットワークの構築に取り組んだ。  
セミナー及び懇親会を3回開催。

- 平成20年 8月 5日（火） 於：大阪会館
  - ・講演 人事・労務コンサルタント 阪本 喜男 氏
  - ・テーマ 「就業規則・関連規程関連」
- 平成20年11月27日（木） 於：大阪会館
  - ・講演 第一生命経済研究所 須藤 一紀 氏
  - ・テーマ 「公的年金の現状と課題」
- 平成21年 2月19日（木） 於：大阪会館
  - ・講演 第一生命相互会社 小泉 雅宏 氏
  - ・テーマ 「確定拠出年金及び運用について」

##### ② 新春IT振興フォーラム及び賀詞交歓会

- 平成21年 1月14日（水） 於：大阪科学技術センター
  - ・新春IT振興フォーラム
    - ・講演 (株)一柳アソシエイツ 代表取締役社長&CEO 一柳 良雄 氏
    - ・テーマ「グローバル社会における中小企業の発展と課題」
  - ・賀詞交歓会  
近畿情報システム産業協議会加入8団体主催で開催。

##### ③ 新入社員ビジネスマナー研修

関西電子情報産業協同組合(KEIS)との共催で開催。

- 平成20年 4月 3日～10日（2日間・2コース）  
於：大阪科学技術センター

##### ④ 会員交流会（JASAファミリークラブ）

全国システムハウス業厚生年金基金よりの補助事業。

- 平成20年10月22日（水） 於：ライブハウス・ケントス梅田  
オールディズ・ライブ、ビンゴゲーム、バイキング料理での交流会を開催した。

#### (2) 技術・業務委員会

##### ① 技術交流フォーラム（ITシステム研究会）

各社技術担当者が集まり、情報収集、意見交換を行った。  
市場開発フォーラムと合同で3回開催。

##### ② 会員月例会（近JASAフォーラム）



常議員会終了後、5回開催。

会員企業間の情報・意見交換を目的に各社企業紹介を主に行った。

- 平成20年 5月28日（水） 於：大阪産業創造館  
（株）三基システムズ 代表取締役 上野 瑛爾 氏ご担当
- 平成20年 9月24日（水） 於：大阪産業創造館  
グローバルサーズ（株） 代表取締役 田村 徹 氏ご担当
- 平成20年11月26日（水） 於：大阪産業創造館  
（有）ミネルヴァ 代表取締役 越湖 直人 氏、  
（株）吉見屋 代表取締役 金 炫修 氏ご担当
- 平成21年 2月25日（水） 於：大阪産業創造館  
（社）日本半導体ベンチャー協会 関西代表 河崎 達夫 氏ご担当

### ③ 技術セミナー

外部から講師を招き、会員企業の技術社員を対象にセミナーを4回行った。

- 平成20年 6月25日（水） 於：大阪産業創造館
  - ・講師 キャッツ(株) 渡辺 政彦 氏、吉野 由起夫 氏、  
小磯 博司 氏
  - ・内容 「モデリング技術の新潮流 概説」
- 平成20年10月22日（水） 於：大阪産業創造館
  - ・講師 名古屋大学大学院 宿口 雅弘 氏
  - ・内容 「生きてるハード、生かせるソフト、これぞ組込み」  
第1回目「組込みシステムを俯瞰する」  
概要—組込みシステムのより深い理解のための概観
- 平成21年 1月28日（水） 於：大阪産業創造館
  - ・講師 名古屋大学大学院 宿口 雅弘 氏
  - ・内容 「生きてるハード、生かせるソフト、これぞ組込み」  
第2回目「組込みシステムの作り方」  
概要—組込みシステム構築のための概観
- 平成21年 3月25日（水） 於：大阪産業創造館
  - ・講師 名古屋大学大学院 宿口 雅弘 氏
  - ・内容 「生きてるハード、生かせるソフト、これぞ組込み」  
第3回目「組込みシステム開発のトレンド」

### (3) 広報・マーケット委員会

#### ① 市場開発交流フォーラム（ビジネス開発研究部会）

交流フォーラムと懇親会を技術交流フォーラムと合同で3回開催。

会員企業を訪問、各社が抱える問題を提起、議論を行った。

- 平成20年 6月17日（火） 於：（株）iTest殿
- 平成20年 8月20日（水） 於：IDEC(株)殿
- 平成20年12月17日（水） 於：（株）アサヒ電子研究所殿

#### ② 国内・海外視察研修

支部では「アジアのコンピュータビジネス」の実現に取り組んできた。

今年度はタイ・バンコクを視察した。

- ・日 程 平成20年10月9日（木）～12日（日） 2泊4日
- ・内 容 JETROバンコク訪問（現地の情勢についてレクチャー、  
豊通エレクトロニクス・タイランド 香野社長ご講演）

(4) ET West 2008（組込み総合技術展 関西）にて展示会及びカンファレンスを開催。

- ・会 期 平成20年 6月 4日（木）～5日（金）
- ・会 場 インテックス大阪
- ・出展社 110社・団体（170小間）
- ・来場者 4,867名（2日間）

(5) その他活動

① 会員交流会

- 平成20年 7月23日（水） 於：京都・京料理「都」にて懇親会
- 平成20年11月26日（水） 於：日本料理「光林坊」にて忘年会

(6) 経済産業省近畿経済産業局の活動

近畿経済産業局、情報政策課では昨年度近畿支部の会員企業に組込みシステム産業全般についてアンケート調査及びヒアリング調査を行ったところ、「仕様や計画の変更が多い」「納期・開発工程の管理が難しい」「要求仕様や設計仕様の共有が難しい」「取引金額が安い」等の課題が指摘された。

そこで平成20年度は関西における組込みシステム／ソフトウェアの外部委託に的を絞って、「関西における組込みシステム産業の競争状況に関する調査」を実施することとなり、ヒアリング調査を実施した。近畿支部では会員企業11社にお願いし、このヒアリング調査に協力した。

## <九州支部>

(1) 平成20年度 第23回 JASA九州支部 通常総会

- ・日 時 平成20年4月12日（木）16:00～17:40
- ・場 所 （財）九州産業技術センター 3F 会議室
- ・出席者 12名（常議員11名、オブザーバー1名）
- ・議 案
  - ・平成19年度事業報告及び収支（決算）報告について
  - ・平成20年度事業計画及び収支予算について
  - ・副支部長選任について
  - ・本部幹部会報告について
  - ・その他・質疑応答

・懇親会

(2) 「九州地域組込みシステム協議会 (ES-Kyusyu)」第2回幹事会～JASA九州支部 参画～

- ・日 時 平成20年4月22日(火) 14:30～17:30
- ・場 所 九州経済産業局 6F 会議室
- ・内 容 JASA九州支部を含む産学官の幹事メンバーが集まり、第2回となる幹事会が行われた。主な議題は以下のとおり。
  - ・平成20事業年度 総会についての準備、確認
  - ・平成19事業年度の活動報告と意見交換
  - ・平成20事業年度の活動計画案の紹介と意見交換
  - ・会員提案型事業の具体的な運用の検討
  - ・ES-Kyushu ホームページ改定案と意見交換
  - ・外国企業、外国人会員の事例と規約についての確認 など

(3) ETロボコン九州地区大会 【第1回技術説明会・キックオフ懇親会】

- ・日 時 平成20年5月10日(土) 説明会：10:00～17:00  
懇親会：17:30～19:00
- ・場 所 福岡システムLSI 総合開発センター
- ・参加者 26/34 チーム 説明会46名、懇親会38名(スタッフ除く)
- ・内 容 今回、九州初となる「ETロボコン九州地区大会」の第1回技術説明会を開催した。今村実行委員長及び福田顧問の挨拶の後、ETロボコン本部からの講師2名(渡辺実行副委員長、西川技術委員)と九州地区技術委員等スタッフ陣のサポートにより、説明会は無事にかつ盛大に終了した。

(4) ETロボコン九州地区大会 【第2回技術説明会・懇親会】

- ・日 時 平成20年6月7日(土) 説明会：10:00～17:00  
懇親会：17:30～19:00
- ・場 所 福岡システムLSI 総合開発センター
- ・参加者 32/34 チーム 説明会49名、懇親会44名
- ・内 容 第1回の5月に引き続き、「ETロボコン九州地区大会」の第2回技術説明会を開催した。有森技術委員長及び福田顧問の挨拶の後、ETロボコン本部から串田講師(本部運営委員)による技術説明と九州地区技術委員等スタッフ陣のサポート並びに参加者の積極的な意見交換等により説明会は有意義にかつ盛大に終了した。

また、懇親会では、松尾支部長及び池田副支部長から、参加チームに対する激励の挨拶が行われた。

(5) 「九州地域組込みシステム協議会(ES-Kyusyu)」平成20事業年度 理事会・通常総会  
及び自動車組込セミナー・交流会の開催 ～【JASA九州支部共催】～

- ・日 時 平成20年6月19日(木) 13:00～19:30
  - ・場 所 福岡SRPセンタービル 2階SRPホール
  - ・内 容
    - ・理 事 会 [13:00～14:15] 松尾支部長 (ES-Kyusyu 理事で出席)
    - ・総 会 [14:30～15:15] 会員出席者 178名
    - ・セミナー [15:30～17:30] // 253名
      - ・講演1 「車載組込みソフトに対するデンソーグループの取組み」  
デンソーテクノ(株) 取締役 森 英人 氏
      - ・講演2 「ここ九州で車載ソフトウェアを開発する」  
アイシンコムクルーズ(株) 代表取締役社長 上田 政博 氏
      - ・講演3 「カーエレクトロニクスの技術動向と九州での分散開発に向けて」  
トヨタテクニカルディベロップメント(株) 常務取締役 大津賀 文雄 氏
    - ・交 流 会 [17:30～19:30] 会員出席者 182名
- \* 参考 : ES-Kyusyu 顧問 九州経済産業局長 谷 重男 氏

(6) 福岡市「組込みソフト開発応援団」平成20年度総会

- ・日 時 平成20年6月24日(火) 10:00～12:00
- ・場 所 福岡SRPセンタービル 2階特別会議室
- ・内 容 役員の改選が行われ、松尾支部長は幹事に就任となる。

(7) 組込みソフトウェア普及促進セミナー・交流会(大分県主催)～JASA九州支部参加～

- ・日 時 平成20年7月4日(金) 13:30～17:00
- ・場 所 大分全日空ホテル オアシスタワー3F
- ・内 容 大分県は、県内企業の組込みソフトウェア開発への参入及び技術者の育成促進を図るためのセミナーを開催した。JASA九州支部では、大分県の会員企業3社が参加し、セミナーによる情報収集の他、地場企業の連携強化を図ることができた。
  - ・講演1 「組込みソフトウェア産業の現状と地域での取り組み」

IPA ソフトウェア・エンジニアリング・センター 田丸 喜一郎 氏

- ・ 講演 2 「ETSS（組込みスキル標準）で見えてくる人材力と経営力」

東海大学専門職大学院/IPA 大原 茂之 氏

- ・ その他 県内企業における取組み事例の紹介

(8) 平成 20 年度 7 月度 常議員会

- ・ 日 時 平成 20 年 7 月 31 日（木） 16:00～17:30
- ・ 場 所 （財）九州産業技術センター 3F 会議室
- ・ 出席者 11 名（常議員 10 名、オブザーバー 1 名）
- ・ 議 題
  - ・ JASA 本部第 142 回理事会及び第 22 回通常総会報告について
  - ・ JASA 本部 H20 年度第 1 回幹部会報告について
  - ・ ET ロボコン 2008 九州地区大会の状況について
  - ・ H20 事業年度 ES-Kyusyu 理事会及び総会報告について
  - ・ 九州・国際テクノフェア 2008 への出展について
  - ・ その他

(9) ET ロボコン 2008 九州地区大会 第 1 回・第 2 回試走会

- ・ 日 時 第 1 回試走会 平成 20 年 8 月 2 日（土） 9:00～18:00  
第 2 回試走会 平成 20 年 8 月 23 日（土） 9:00～18:00
- ・ 場 所 福岡システム LSI 総合開発センター
- ・ 参加者 33/34 チーム
- ・ 内 容 午前 1 ブロック、午後 2 ブロックの計 3 ブロックに分けて試走会を開催した。松尾顧問（JASA 九州支部長）他からの激励挨拶や今村九州地区実行委員長（コア九州）からの説明の後、試走会が開始したが、ロボットの調整など全てのチームが時間も忘れるほどの真剣な取組みに会場は盛況であった。  
また、前日の準備や当日の試走会では、顧問・実行委員スタッフの他、多数のボランティアスタッフの協力があり、九州地区の連帯感の高まりを感じるものであった。

(10) 平成 20 年度九州地区 全国システムハウス業厚生年金基金スポーツ交流会

- ・ 実施期間 平成 20 年 7 月 10 日（木）～ 8 月 12 日（火）
- ・ 場 所 福岡県、大分県の各スポーツ施設・会場

- ・種 目     ボーリング大会、ドッジボール大会
- ・参加人員   延人員 332 (6社)
- ・内 容     九州支部の福利厚生企画としてスポーツ交流会を「全国システムハウス業厚生年金基金加入企業」を対象に呼び掛けを行い、各社にて実施した。加えて、JASA 入会についての勧誘を行った。

(11) 「九州・国際テクノフェア ICT2008」出展者説明会

- ・日 時     平成 20 年 9 月 4 日 (木) 13:30~15:00
- ・場 所     北九州国際会議場 2F 会議室(北九州市小倉北区)
- ・出席者     友貞事務局
- ・概 要     JASA 九州支部は、10/8(水)~10(金)に開催される「九州・国際テクノフェア ICT コンバージェンス 2008」へ出展するための事前説明会に出席した。尚、今回 JASA 九州支部で出展する会員企業は 7 社を予定している。

(12) ET ロボコン 2008 九州地区大会 (初)

- ・日 時     平成 20 年 9 月 7 日 (日)
  - ・ 参加チーム受付・試走会・車検審査     10:00~12:30
  - ・ 開会式     13:00~13:20
  - ・ 走行競技 (第 1 回・第 2 回)     13:20~15:50
  - ・ ワークショップ     16:10~17:30
  - ・ 結果発表・表彰式     17:30~18:00
  - ・ 懇親会     18:30~20:30
- ・場 所     ロボスクエア (福岡市早良区百道浜)  
福岡システム LSI 総合開発センター (     "     )
- ・参加者     34 チーム (うち棄権 2 チーム)
- ・内 容     ロボスクエアでの開会式では、福岡市経済振興局長の渡辺氏の挨拶の後、ET ロボコン本部実行委員長の星氏による ET ロボコンの取組み等の近況報告及び九州地区実行委員長の今村氏 (コア九州) からは競技ルールの説明等が行われ競技に入った。会場は 200 名近くのチーム・応援者・一般のお客様の拍手と歓声及び TV 局の報道などで、大いに盛り上がりを見せた。  
なお、チャンピオンシップ大会には九州から個人 1 (優勝者)、企業 4 の計 5 チームの出場となる。

(13) 経済産業省主催「地域イノベーションパートナーシップ事業意見交換会」へ松尾支部長が出席

- ・日 時 平成 20 年 10 月 2 日 (木) 14:00~16:00
- ・場 所 福岡合同庁舎 本館 6 階 第 1 会議室
- ・出席者 地域 IT ベンダ関係者 9 名  
(社)福岡県情報サービス産業協会会長、佐賀県ソフトウェア共同組合理事長、熊本県情報サービス産業協会会長、JASA 九州支部長、  
(財)九州先端科学技術研究所次長ほか  
経済産業省側 5 名  
経済産業省商務情報政策局審議官、(同省)情報化人材室長、  
九州経済産業局長、(同局)地域経済部長、(同局)地域経済部情報政策課長
- ・内 容 経済産業省主導により、「地域イノベーションパートナーシップ事業意見交換会」が九州で初めて開催された。経済産業省からの挨拶のあと、地域経済圏毎に地域 IT ユーザと地域 IT ベンダの連携・交流・協力の場として「九州地域イノベーションパートナーシップ」を構築する旨の説明がなされ、積極的な意見交換等が行われた。

(14) 九州・国際テクノフェア ICT コンバージェンス 2008

～ JASA 九州支部による出展・初の ETEC デモ展示 ～

- ・開催日 平成 20 年 10 月 8 日 (水) ~10 月 10 日 (金)
- ・場 所 西日本総合展示場 (北九州市小倉北区)
- ・概 要 会場内ではユビキタス社会実現に向けた「情報通信、ネットワーク分野」、組込みシステムや半導体等の「ものづくり ICT 分野」、「産学連携新産業分野」等のゾーンに分かれ、基調講演会をはじめ多くの ICT コンファレンスなどの関連セミナーやビジネス交流会、ワークショップが開催された。

また、JASA 本部の協力のもと、地方初開催となる ETEC の模擬体験 (パソコン 2 台でのデモ展示) や JASA への入会勧誘、ET2008 の PR 等を行った。

【出展参加】 約 70 社・機関 【来場者】 27,672 人

※JASA 九州支部からの出展企業は 7 社。

(15) 平成 20 年 10 月度 常議員会

- ・日 時 平成 20 年 10 月 8 日 (水)
- ・場 所 西日本総合展示場 新館 3F C 会議室 (九州・国際テクノフェア会場)

- ・ 出席者 JASA 九州支部常議員 9 名、JASA 本部 高橋事務局長、  
情報処理推進機構(IPA)／SEC 門田 浩 氏
- ・ 議 題
  - ・ 支部長報告
  - ・ JASA 本部第 143 回理事会報告
  - ・ 地域イノベーションパートナーシップ事業意見交換会報告
  - ・ 平成 20 年上期 活動報告(ET ロボコン九州大会含む)、収支報告、年金基金スポーツ交流会報告
  - ・ 平成 20 年下期活動関係 (事業予定確認ほか)
  - ・ その他 (質疑応答)

(16) システム LSI 設計試作センター・オープニングセレモニー開催 ～松尾支部長出席～

- ・ 日 時 平成 20 年 10 月 17 日 (金) 13:00～16:30
- ・ 場 所 福岡システム LSI 総合開発センター (福岡市早良区百道)
- ・ プログラム
  - ・ センター開所式 (13:00～13:30)
  - ・ 主催者挨拶 福岡県知事 麻生 渡 氏
  - ・ 祝 辞 福岡先端システム LSI 開発拠点推進会議会長 鎌田 迪貞 氏  
九州経済産業局長 橘高 公久 氏
  - ・ センター内覧、オープニング記念セミナー (13:30～16:30)

(17) ソフトウェアテストプログラム 2008 <現場で役立つ、テスト設計・テスト技法を体験しよう！>

～JASA 九州支部協賛(スポンサー)～

- ・ 日 時 平成 20 年 11 月 7 日 (金) 9:30～17:10
- ・ 場 所 大分県消費生活・男女共同参画プラザ (大分市東春日町)
- ・ 内 容
  - ・ 基調講演 「現場目線で考えるテスト技法及びテスト充分性」  
富士ゼロックス／秋山 浩 氏
  - ・ ワークショップ 1 「シナリオテストで考える負荷テスト」
  - "          2 「体験しよう、マインドマップを使った仕様分析&設計」
  - "          3 「HAYST 法による組合せテスト実践トレーニング」
  - ・ ポスター展示(発表)  
JASA 用の専用スペースにて、ETEC 及び ET 展 2008 のポスター及び JASA 入会案内、



ET 展DM、JASA 情報誌、ET-WEST 出展案内パンフを展示。

・その他

・ 予稿集に JASA 九州支部の広告掲載及びカンファレンスバックに ETEC の案内チラシ同封。

・ 参加者 80 名（実行委員除く）

(18) ET ロボコン 2008 チャンピオンシップ大会へ JASA 九州支部から応援スタッフ 2 名

・ 開催日 平成 20 年 11 月 19 日（水）8:00~20:30 ※前日準備も有り

・ 場 所 パシフィコ横浜 会議室センター3F（神奈川県横浜市）

・ 概 要 ET2008 の併設イベントとして開催された ET ロボコンチャンピオンシップ大会へ当九州支部のコア九州カンパニー1 名、事務局長 1 名、計 2 名が ET ロボコン本部の応援要員として終日参加した。

なお、その他視察・応援など松尾支部長の他、九州から組込みシステム関係者による多数の来場があった。

(19) 経済産業省主催「地域イノベーションパートナーシップ全国大会」へ松尾支部長が参画  
～松尾支部長は、「九州地域イノベーションパートナーシップ準備協議会」委員へ就任～

・ 日 時 平成 20 年 11 月 26 日（水）15:00~18:30

・ 場 所 グランドプリンスホテル赤坂 新館 2F（東京都千代田区）

・ 概 要 経済産業省主催による「地域イノベーションパートナーシップ全国大会」が東京にて開催され、当九州支部からは、「九州地域イノベーションパートナーシップ準備協議会（事務局：九州 IT 経営応援隊）」の委員に就任となった松尾支部長が参画した。

なお、次回の準備協議会は、「地域イノベーションパートナーシップ九州大会（仮称）」と称して平成 21 年 1 月 26 日（水）に福岡にて開催予定である。

(20) 平成 20 年度 1 月度 常議員会

・ 日 時 平成 21 年 1 月 17 日（土）16:00~18:00

・ 場 所 司ロイヤルホテル（熊本県玉名市）

・ 出席者 JASA 九州支部常議員 11 名、ES-Kyusyu 事務局 犬塚 智彦 氏

・ 議 題

・ JASA 本部第 144 回理事会報告

- ・地域イノベーションパートナーシップ全国大会
- ・九州地域イノベーションパートナーシップ準備協議会
- ・ETEC 販売代理店精度
- ・その他（ものづくりフェア 2009 ほか）

(21) 「地域イノベーションパートナーシップ九州大会」へ松尾支部長他 JASA 九州の会員企業が出席

- ・ 日 時 平成 21 年 1 月 26 日（月）14:00～18:30
- ・ 場 所 博多都ホテル 3 階「孔雀の間」
- ・ 内 容
  - ・ 開会挨拶
    - 九州経済産業局長 橘高 公久 氏
    - 九州地域イノベーションパートナーシップ準備協議会代表 平石 勝之 氏
  - ・ 基調講演 「IT を活用した商店街とカード・物流・鉄道業界との連携、さらにエコ推進事業への進化発展」
    - 合同会社きょうと情報カードシステム 総務委員長 樋爪 保 氏
  - ・ 連携事例紹介
    - ・ 「北海道 IT イノベーション戦略としての取組み」
      - 社北海道 IT 推進協会 専務理事 下館 繁良 氏
    - ・ 「近畿における人材をキーワードとした事業連携事例」
      - 関西電子情報産業協同組合 専務理事 青木 隆夫 氏
    - ・ 「活性化する九州の組込みシステムへの取組み～ES-Kyusyu と九州の活動」
      - 九州地域組込みシステム協議会 幹事 芦原 秀一 氏
  - ・ 支援施策の紹介
    - 経済産業省商務情報政策局 情報化人材室長 夏目 健夫 氏
- ・ 概 要 ～多様な「連携」を軸として、ビジネスチャンス、地域活性化へ！！をサブタイトルに掲げ、いよいよ「地域イノベーションパートナーシップ九州大会」がキックオフとなった。
  - 会場には百数十名の九州各地域の IT ユーザと IT ベンダが一堂に集まり、情報交流会も含め盛大な大会となった。

(22) 第 9 回 NPO 法人 九州組込みソフトウェアコンソーシアム(QUEST) セミナー

「グリーン ET アイランドを目指して」 ～JASA 九州支部共催～

- ・ 日 時 平成 21 年 2 月 6 日 (金) 13:00~17:30
- ・ 場 所 福岡システム LSI 総合開発センター (福岡市早良区百道)
- ・ プログラム
  - ・ 開会挨拶 QUEST 理事長 福田 晃 氏
  - ・ 実践組込塾の概要 // 理事 那須 隆志 氏
  - ・ 九州の組込みビジネス概要 // 副理事長 芦原 秀一 氏
  - ・ 基調講演 「グリーン IT とグリーン ET」  
東京大学大学院工学系研究科 准教授 松野 泰也 氏
  - ・ 記念講演 「エネルギー分野の組込みソフトウェアにおける『設計』と『考え方』」  
(株)ウインズ 代表取締役社長 中村 良道 氏  
「グリーン IT における電力会社(通信分野)の取組み」  
九州電力(株) 電子通信部 藤村 高志 氏  
「産業ドライブ機器におけるソフトウェア開発」  
(株)安川電機 技術開発本部 葛島 光則 氏
  - ・ 閉会挨拶 JASA 九州支部長 松尾 正博 氏

(23) ET ロボコン九州地区大会 2009 実施説明会

- ・ 日 時 平成 21 年 2 月 20 日 (金) 14:30~17:30
- ・ 場 所 福岡システム L S I 総合開発センター
- ・ 参加者 68 名 (スタッフ除く)
- ・ 内 容
  - ・ ET ロボコン概要・競技規定・モデル審査の説明、走行体の開発環境解説
  - ・ 参加申込方法、実行委員及びスポンサー募集 など

(24) 「第 3 回九州地域イノベーションパートナーシップ準備協議会」へ松尾支部長が委員出席

- ・ 日 時 平成 21 年 3 月 3 日 (火) 14:00~16:00
- ・ 場 所 博多都ホテル 3 階「桐の間」
- ・ 議 題
  - ・ 平成 21 年度九州地域イノベーションパートナーシップ事業方針(案)及び事業(案)
  - ・ 意見交換